

軌道スラブ移動拘束装置

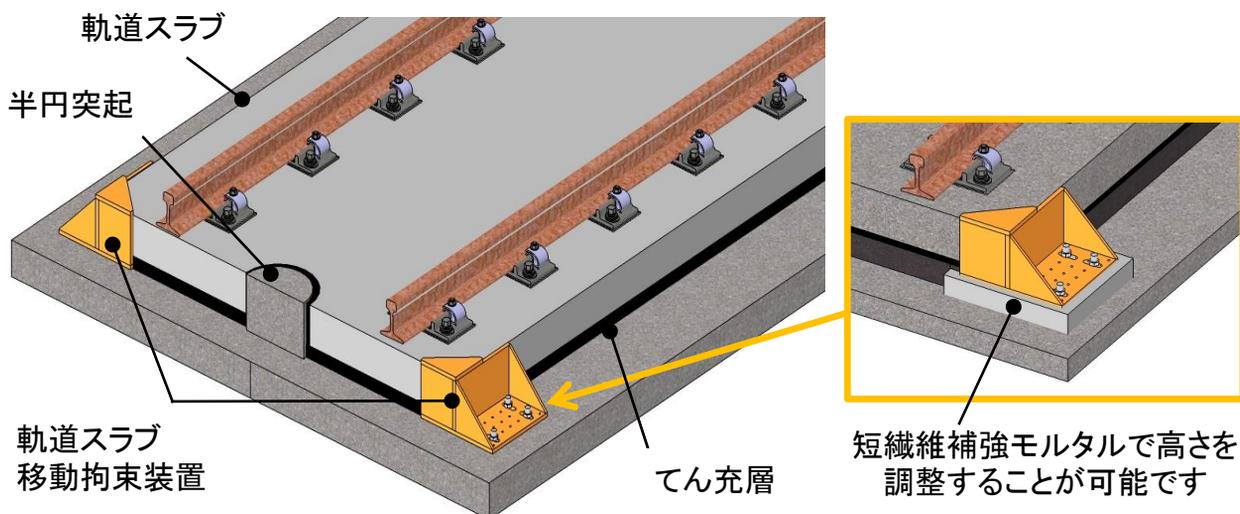
(Restraint Device for Track Slab)

【概要】

スラブ軌道の突起は軌道スラブの水平移動を拘束する重要な軌道部材です。突起に損傷や劣化が生じた場合は、補修を行う必要がありますが、鉄筋が降伏していたり、腐食していたりする場合に、鉄筋交換までを含んだ補修は困難でした。そこで、軌道スラブの隅角部を拘束することで突起の代替となる軌道スラブ移動拘束装置を開発しました。

【特徴】

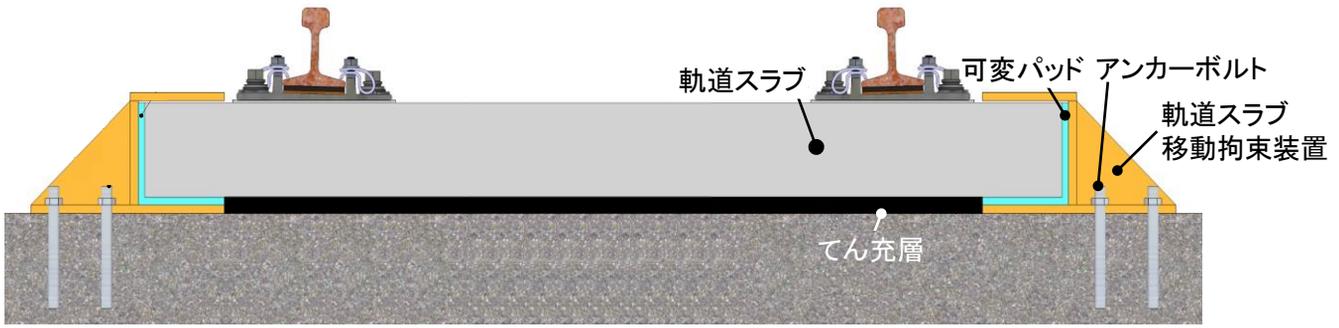
- 突起の代替として軌道スラブの隅角部を拘束します。
- 突起と同等の耐荷性能を有しています。
- てん充層の厚さが100mmを超えるスラブ軌道にも適用できます。



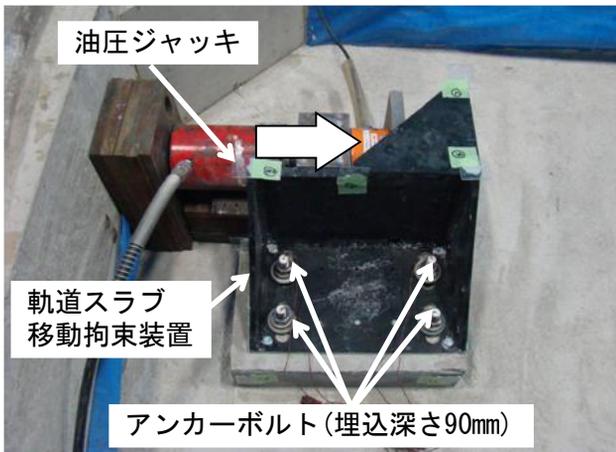
軌道スラブ移動拘束装置の外観

【用途】

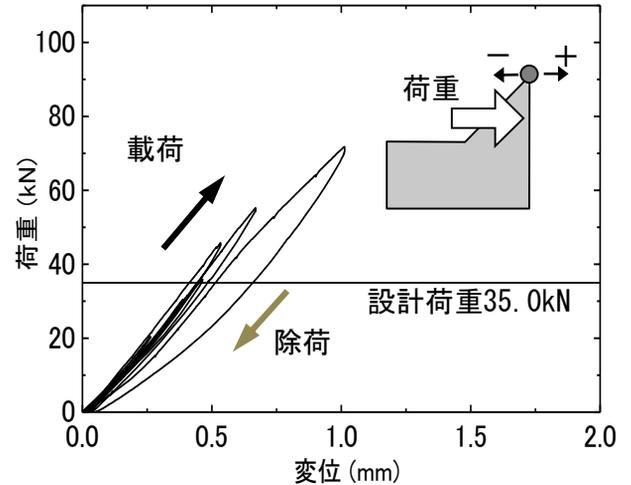
- 軌道スラブ移動拘束装置は劣化・損傷が生じている突起の代替として用いることができます。
- 軌道スラブ移動拘束装置の固定にはアンカーボルトを用いることができるため、夜間の間合いで施工できます。



軌道スラブ移動拘束装置の設置断面図



レール長手方向の荷重試験状況



レール長手方向の荷重試験結果



軌道スラブ水平変位拘束装置の設置状況の例

特許第5824424号

【実施例】

新幹線および在来線におけるスラブ軌道の補修で活用されています。

担当 軌道技術研究部(軌道・路盤)